

豊中市立第十五中
学校だより

一期一会

ICHIGO ICHIE



全国学力学習状況調査

4月実施 中3対象の調査について



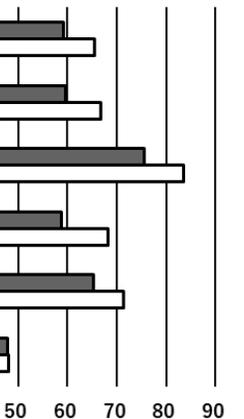
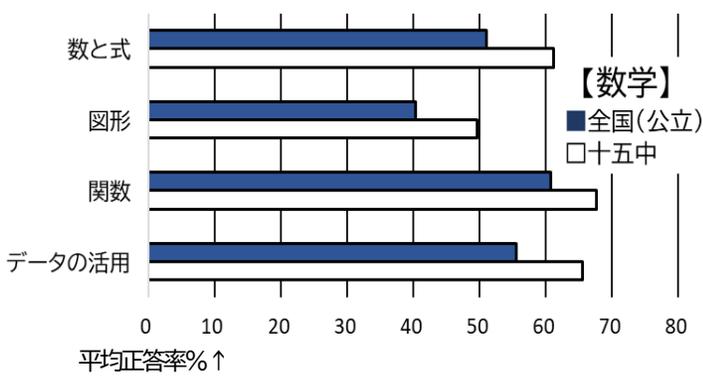
→ 10/10 第46回体育大会

全校が一体となった競技・演技でした
多くの「観覧」声援あふがじいじがいました

先日の豊中市の結果公表を受け、十五中の結果について概要をお知らせいたします。
(豊中市の基本方針を踏まえ、設問・領域別に公表します)

【数学】

全国平均正答率と比べて、各領域とも良好でした。各大問の後半にある「予想が成り立つことを説明する」「式やグラフを用いて説明する」等の「説明」に課題が見られました。



今年度、豊中市重点課題

「自分の考えを記述したり、説明したりする力」
「情報や資料を活用し、自ら解決に向かう力」の育成

十五中 ↓ 方策

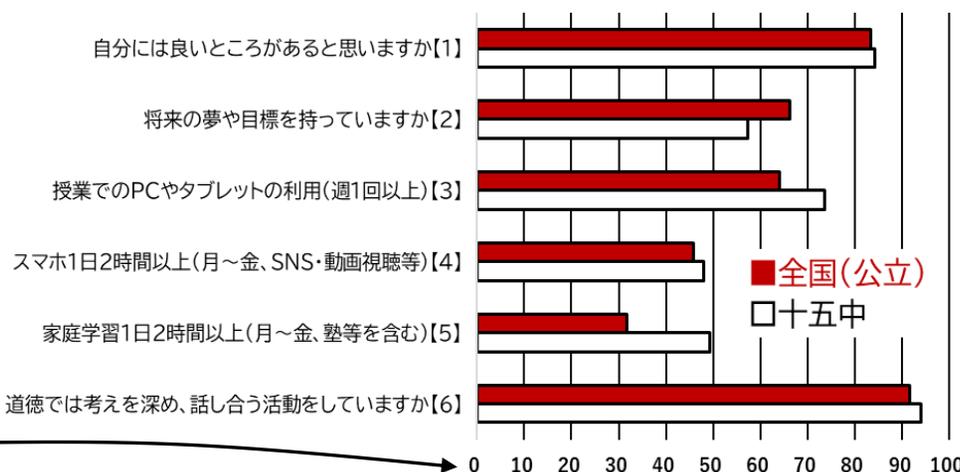
支援グッズ・ICTの効果的な活用
聴いて・考えて・つなげる授業の推進

【国語】概ね良好ですが、**読むこと**の領域に課題がありました。十五中では、朝の15分の時間に「朝読書」や「新聞記事を読む」等を行っています。今後も様々な文章に触れる機会を大切にしていきます。

【生徒質問紙より】

全71の質問より、6項目を取り上げ、左下表にしました。各項目について考察を加えてみました。

- 【1】概ね良好ですが、6人に1人は「自分の良いところを感じていない」とも言えます。「自分も良いところあるなあ」と感じられる仲間づくり、取組みを行っていきます。
- 【2】全国平均を下回り、約半数弱が「夢や目標」を持っていない現状です。保護者、地域の方などの身近な大人、ゲストティーチャー、卒業生等の素敵な出会いをプロデュースし、将来を考える機会を大切にしていきます。
- 【3】週3回以上使用の回答率も高かったです。2学期から導入開始の「ミライシードA Iドリルパーク」の活用も進めていきます。
- 【4】約半数が、平日2時間以上の「スマホ漬け」です。ゲームの時間はこれとは別質問ですので、「ゲーム&スマホ漬け」も多いと思われます。手軽で楽しいものに流れている現状を、子どもに限らず大人も戒めたいところです。



【5】通塾率も関係しているのでしょうか、家庭学習時間は比較的多いという結果です。ただ、主体的、計画的に学習できているかと言われるとどうでしょうか。将来の夢や目標に向け、自ら学んでいく姿勢を育てることが大事です。

【6】肯定回答が多く、学年教員によるローテーション授業の効果もあると考えます。「考えが深められている」と生徒が実感しているのは嬉しいことです。

● 調査学年(中3)だけでなく、十五中全体の課題として捉え、分析を今後活かしてまいります。

「よく聞いて考える」「聞いて考える」と答えた合計(肯定回答の合計)%です